

注3

**大学番号：013**

[平成29年度設置]

計画の区分： 研究科の専攻の設置又は課程の変更  
注1

**事前伺い**

山形大学大学院 理工学研究科 理学専攻  
注2

## 【事前伺い】 設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人山形大学  
平成30年5月1日現在

作成担当者	
担当部局（課）名	企画部企画課
職名・氏名	フカチャウ 副課長・ サ タケ ヒロ アキ 佐竹 弘 顕
電話番号	023-628-4190
（夜間）	023-628-4190
F A X	023-628-4849
e-mail	kikadai@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
- 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。  
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。  
例) 〇〇大学 △△学部 □□学科  
(◇◇学部(平成◇◇年度より学科名称変更))  
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。  
例)  
・ 学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」  
・ 学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」  
・ 短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」  
・ 大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」  
・ 通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
- 3 大学番号の欄については、平成29年3月31日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

# 目次

理工学研究科

<理学専攻（博士前期課程）>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
2. 授業科目の概要	7
3. 施設・設備の整備状況、経費	13
4. AC対象学部等を含む大学等の状況	14
5. 教員組織の状況	18
6. 留意事項等に対する履行状況等	37
7. その他全般的事項	38

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

国立大学法人 山形大学

## (2) 大学名

山形大学大学院

## (3) 大学の位置

〒990-8560

山形県山形市小白川町一丁目4番12号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	※該当なし		
学長	(コヤマ キヨヒト) 小山 清人 (平成26年4月)		
研究科長	(イイツカ ヒロシ) 飯塚 博 (平成23年9月)		
副研究科長	(タマテ ヒデトシ) 玉手 英利 (平成25年4月)		
専攻長	(ウノウラ ケイ) 鵜浦 啓 (平成29年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。

(例) 平成29年度に報告済の内容 → (29)

平成30年度に報告する内容 → (30)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。  
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。  
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部・学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。  
 ・ 様式は, 平成28年度開設の博士後期課程の場合(平成30年度までの3年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が2年以下の場合には欄を削除し, 4年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象研究科等の名称等

調査対象研究科等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画			備考
		修業年限	入学定員	収容定員	
理工学研究科 理学専攻(博士前期課程)  修士(理学)	理学関係	2年	53人	106人	基礎となる学部等  理学部

- (注) ・ 「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。  
 ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。  
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。  
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象研究科等の入学者の状況

区分	報告年度		平成29年度		平成30年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	53 (-) [-]	人 人	53 (-) [-]	人 人	53 (-) [-]	人 人	1.06 倍	
志願者数	68 (-) [-]	1 (-) [-]	69 (-) [-]	1 (-) [-]	69 (-) [-]	1 (-) [-]		
受験者数	67 (-) [-]	1 (-) [-]	67 (-) [-]	1 (-) [-]	67 (-) [-]	1 (-) [-]		
合格者数	63 (-) [-]	1 (-) [-]	61 (-) [-]	1 (-) [-]	61 (-) [-]	1 (-) [-]		
B 入学者数	58 (-) [-]	1 (-) [-]	54 (-) [-]	1 (-) [-]	54 (-) [-]	1 (-) [-]		
入学定員超過率 B/A	1.11		1.01					

- (注) ・ 数字は, 平成30年5月1日現在の数字を記入してください。  
 ・ ( )内には, 社会人の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ 「社会人」については, 認可申請書において貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。  
 ・ [ ]内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。  
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。  
 ・ 転入学生は記入しないでください。  
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。  
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入してください。  
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象研究科等の在学者の状況

報告年度 学 年	平成29年度		平成30年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	58 [-] (-)	1 [-] (-)	54 [1] (-)	- [-] (-)	
2年次	/		56 [-] (-)	1 [-] (-)	
3年次			/		
計	59 [-] (-)				

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - ・ 転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
  - ・ ( )内には、**留年者の状況について、内数で記入してください。**該当がない年には「-」を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
			入学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	
平成29年度	59人	2人	平成29年度	2人	0人	他の教育機関への入学(2人)
平成30年度	111人	0人	平成29年度	0人	0人	
			平成30年度	0人	0人	
合計	170人	2人				

(注)・数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。

- 各年度の在学者数については、該当年度に在学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含まれていない学生については記入しないでください。
- 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学  
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) - ⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{2}{59} = \boxed{3.38} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{111} = \boxed{0} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

## 2 授業科目の概要

<理工学研究科 理学専攻（博士前期課程）>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
大学院基盤教育科目	大学院生のキャリアデザイン	1前		1		1						
	知財と倫理	1前・後		1		1						
	自然科学特論	1前・後		2					1			
	海外特別研修	1前・後		1		1						
	インターンシップMC	1前・後		2		1						
分野横断科目	機器分析特論	1前・後		2						1		
	統計科学特論	1前・後		2			1					
	物理実験学概論	1後		2		2	1					
	分子科学要論	1後		2					1			
	先端化学トピックス I	1前・後		2		7	8					
	科学英文作成技法	1前		2		1						
	地球科学概論	1前・後		2		7	3	1				
	理学特別講義 A	1前・後		1		1						1
	理学特別講義 B	1前・後		1		1						1
理工学研究科（理学系）共通科目	理学特別演習 I（数学系）	1前	2			7	12					
	理学特別演習 I（理学系）	1前	2			31	21	1	4			
	理学特別演習 II（数学系）	1後	2			7	12					
	理学特別演習 II（理学系）	1後	2			31	21	1	4			
	理学特別演習 III（数学系）	2前	2			7	12					
	理学特別演習 III（理学系）	2前	2			31	21	1	4			
	理学特別演習 IV（数学系）	2後	2			7	12					
	理学特別演習 IV（理学系）	2後	2			31	21	1	4			
	理学特別研究 I	1前・後	4			38	33	2	4			
理学特別研究 II	2前・後	4			38	33	2	4				
分野専門科目（数学分野）	数学要論 A	1前・後		2		1						
	数学要論 B	1前・後		2		1						
	数学要論 C	1前・後		2				1				
	代数学特論	1前・後		2			1					
	幾何学特論	1前・後		2			1					
	解析学特論	1前・後		2		1						
	数理学特論	1前・後		2			1					
	数学特別講義 A	1前・後		2		1						1
	数学特別講義 B	1前・後		2		1						1
	数学特別講義 C	1前・後		1		1						1
数学特別講義 D	1前・後		1		1						1	
分野専門科目（物理学分	場の量子論	1前		2			1					
	原子核物理学	1前		2			1					
	固体物理学 I	1前		2		1						
	宇宙物理学 I	1前		2		2	1					
	素粒子物理学	1後		2		1						
	固体物理学 II	1後		2		2						
	宇宙物理学 II	1後		2		2	1					
	物理学特別講義 A	1前・後		1		1						1

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
大学院基盤教育科目	大学院生のキャリアデザイン	1前		1								2
	知財と倫理	1前・後		1			1					
	自然科学特論	1前・後		2				1				
	海外特別研修	1前・後		1								
	インターンシップMC	1前・後		2								
	キャリア・マネジメント	1前・後		1								1
	研究者としての基礎スキル	1前・後		1								1
	社会文化システム特論	1前・後		1								1
	生涯学習特論	1前・後		2								4
	Academic Skills:Scientific Presentations+Writing	1前・後		1								1
分野横断科目	機器分析特論	1前・後		2							1	
	統計科学特論	1前・後		2			1					
	物理実験学概論	1後		2		2	1					
	分子科学要論	1後		2						1		
	先端化学トピックス I	1前・後		2		8	7					
	科学英文作成技法	1前		2		1						
	地球科学概論	1前・後		2		6	3	1				
	理学特別講義 A	1前・後		1		1						1
	理学特別講義 B	1前・後		1		1						1
理工学研究科（理学系）共通科目	理学特別演習 I（数学系）	1前	2			6	13	1				
	理学特別演習 I（理学系）	1前	2			32	21	2	3			2
	理学特別演習 II（数学系）	1後	2			6	13	1				
	理学特別演習 II（理学系）	1後	2			32	21	2	3			2
	理学特別演習 III（数学系）	2前	2			6	13	1				
	理学特別演習 III（理学系）	2前	2			32	21	2	3			2
	理学特別演習 IV（数学系）	2後	2			6	13	1				
	理学特別演習 IV（理学系）	2後	2			32	21	2	3			2
	理学特別研究 I	1前・後	4			38	34	3	3			2
理学特別研究 II	2前・後	4			38	34	3	3			2	
分野専門科目（数学分野）	数学要論 A	1前・後		2		1						
	数学要論 B	1前・後		2		1						
	数学要論 C	1前・後		2				1				
	代数学特論	1前・後		2				1				
	幾何学特論	1前・後		2				1				
	解析学特論	1前・後		2		1						
	数理学特論	1前・後		2			1					
	数学特別講義 A	1前・後		2								1
	数学特別講義 B	1前・後		2								1
	数学特別講義 C	1前・後		1								1
数学特別講義 D	1前・後		1								1	
分野専門科目（物理学分	場の量子論	1前		2			1					
	原子核物理学	1前		2			1					
	固体物理学 I	1前		2		1						
	宇宙物理学 I	1前		2		2	1					
	素粒子物理学	1後		2		1						
	固体物理学 II	1後		2		2						
	宇宙物理学 II	1後		2		2	1					
	物理学特別講義 A	1前・後		1								1

野)	物理学特別講義B	1前・後	1	1					1
	物理学特別講義C	1前・後	1	1					1
	物理学特別講義D	1前・後	1	1					1
分野専門科目(化学分野)	無機化学特論	1前・後	2	1	2				
	分析化学特論	1前・後	2	2	1				
	有機化学特論	1前・後	2	2	1				
	物理化学特論	1前・後	2	2	1				
	生物化学特論	1前・後	2		3				
	先端化学トピックスII	1前・後	2	5	3				
	先端化学トピックスIII	1前・後	2	2	5				
	化学特別講義A	1前・後	1	1					1
	化学特別講義B	1前・後	1	1					1
	化学特別講義C	1前・後	1	1					1
	化学特別講義D	1前・後	1	1					1
分野専門科目(生物学分野)	植物生理学特論	1前・後	2	1					
	植物細胞生理学特論	1前・後	2	1					
	発生生物学特論	1前・後	2	1					
	動物生理生化学特論	1前・後	2	1		1			
	進化学特論	1前・後	2	1	1				
	栄養生理学	1前・後	2		1				
	分子遺伝学特論	1前・後	2	2					
	生態学特論	1前・後	2		2				
	生物学特別講義A	1前・後	2	1					1
	生物学特別講義B	1前・後	2	1					1
	生物学特別講義C	1前・後	2	1					1
生物学特別講義D	1前・後	2	1					1	
分野専門科目(地球科学分野)	地球史科学特論I	1前	2	1	1				
	地球史科学特論II	1後	2	2	1				
	地球物質科学特論I	1前	2	1	1	1			
	地球物質科学特論II	1後	2	1	1	1			
	固体地球科学特論I	1前	2		1				
	固体地球科学特論II	1後	2	1					
	物質循環科学特論I	1前	2	1					
	物質循環科学特論II	1後	2	2					
	地球科学巡検	1前・後	2	3	3	1			
	地球科学特別講義A	1前・後	1	1					1
	地球科学特別講義B	1前・後	1	1					1
地球科学特別講義C	1前・後	1	1					1	
地球科学特別講義D	1前・後	1	1					1	
分野専門科目(データサイエンス分野)	情報数理特論	1前・後	2		1				
	情報数理要論	1前・後	2	1					
	情報科学特論	1前・後	2		1				
	応用数理特論	1前・後	2		1				
	情報数学特論	1前・後	2	1					
	最適化特論	1前・後	2	1					
	データサイエンス特別講義A	1前・後	2	1					1
	データサイエンス特別講義B	1前・後	2	1					1
	データサイエンス特別講義C	1前・後	1	1					1
	データサイエンス特別講義D	1前・後	1	1					1

野)	物理学特別講義B	1前・後	1						1
	物理学特別講義C	1前・後	1						1
	物理学特別講義D	1前・後	1						1
分野専門科目(化学分野)	無機化学特論	1前・後	2		1	2			
	分析化学特論	1前・後	2		3				
	有機化学特論	1前・後	2		2	1			
	物理化学特論	1前・後	2		2	1			
	生物化学特論	1前・後	2			3			
	先端化学トピックスII	1前・後	2		6	2			
	先端化学トピックスIII	1前・後	2		2	5			
	化学特別講義A	1前・後	1						1
	化学特別講義B	1前・後	1						1
	化学特別講義C	1前・後	1						1
	化学特別講義D	1前・後	1						1
分野専門科目(生物学分野)	植物生理学特論	1前・後	2		1				
	植物細胞生理学特論	1前・後	2		1				
	発生生物学特論	1前・後	2		1				
	動物生理生化学特論	1前・後	2		1		1		
	進化学特論	1前・後	2		1	1			
	栄養生理学	1前・後	2			1			
	分子遺伝学特論	1前・後	2		2				
	生態学特論	1前・後	2			2			
	生物学特別講義A	1前・後	2						1
	生物学特別講義B	1前・後	2						1
	生物学特別講義C	1前・後	2						1
生物学特別講義D	1前・後	2						1	
分野専門科目(地球科学分野)	地球史科学特論I	1前	2		1	1			
	地球史科学特論II	1後	2		2	1			
	地球物質科学特論I	1前	2		1	1	1		
	地球物質科学特論II	1後	2		1	1	1		
	固体地球科学特論I	1前	2			1			
	固体地球科学特論II	1後	2		1				
	物質循環科学特論I	<del>1前</del>	2		1				
	物質循環科学特論II	<del>1後</del>	2		2				
	地球科学巡検	1前・後	2		3	3	1		
	地球科学特別講義A	1前・後	1						1
	地球科学特別講義B	1前・後	1						1
地球科学特別講義C	1前・後	1						1	
地球科学特別講義D	1前・後	1						1	
分野専門科目(データサイエンス分野)	情報数理特論	1前・後	2			1			
	情報数理要論	1前・後	2		1				
	情報科学特論	1前・後	2			1			
	応用数理特論	1前・後	2			1			
	情報数学特論	1前・後	2		1				
	最適化特論	1前・後	2		1				
	データサイエンス特別講義A	1前・後	2						1
	データサイエンス特別講義B	1前・後	2						1
	データサイエンス特別講義C	1前・後	1						1
	データサイエンス特別講義D	1前・後	1						1



【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
大学院基礎教育科目	大学院生のキャリアデザイン	1前		1		1						
	知財と倫理	1前・後		1		1						
	自然科学特論	1前・後		2					1			
	海外特別研修	1前・後		1		1						
	インターンシップMC	1前・後		2		1						
分野横断科目	機器分析特論	1前・後		2					1			
	統計科学特論	1前・後		2			1					
	物理実験学概論	1後		2		2	1					
	分子科学要論	1後		2					1			
	先端化学トピックスⅠ	1前・後		2		7	8					
	科学英文作成技法	1前		2		1						
	地球科学概論	1前・後		2		7	3	1				
	理学特別講義A	1前・後		1		1						1
	理学特別講義B	1前・後		1		1						1
理工学研究科(理学系)共通科目	理学特別演習Ⅰ(数学系)	1前	2			6	12	1				
	理学特別演習Ⅰ(理学系)	1前	2			32	20	2	6			
	理学特別演習Ⅱ(数学系)	1後	2			6	12	1				
	理学特別演習Ⅱ(理学系)	1後	2			32	20	2	6			
	理学特別演習Ⅲ(数学系)	2前	2			6	12	1				
	理学特別演習Ⅲ(理学系)	2前	2			32	20	2	6			
	理学特別演習Ⅳ(数学系)	2後	2			6	12	1				
	理学特別演習Ⅳ(理学系)	2後	2			32	20	2	6			
	理学特別研究Ⅰ	1前・後	4			38	32	3	6			
理学特別研究Ⅱ	2前・後	4			38	32	3	6				
分野専門科目(数学分野)	数学要論A	1前・後		2		1						
	数学要論B	1前・後		2		1						
	数学要論C	1前・後		2				1				
	代数学特論	1前・後		2			1					
	幾何学特論	1前・後		2			1					
	解析学特論	1前・後		2		1						
	数理学特論	1前・後		2			1					
	数学特別講義A	1前・後		2		1						1
	数学特別講義B	1前・後		2		1						1
	数学特別講義C	1前・後		1		1						1
数学特別講義D	1前・後		1		1						1	
分野専門科目(物理学分野)	場の量子論	1前		2			1					
	原子核物理学	1前		2			1					
	固体物理学Ⅰ	1前		2		1						
	宇宙物理学Ⅰ	1前		2		2	1					
	素粒子物理学	1後		2		1						
	固体物理学Ⅱ	1後		2		2						
	宇宙物理学Ⅱ	1後		2		2	1					
	物理学特別講義A	1前・後		1		1						1
	物理学特別講義B	1前・後		1		1						1
	物理学特別講義C	1前・後		1		1						1
	物理学特別講義D	1前・後		1		1						1
分野専門科目(化学分野)	無機化学特論	1前・後		2		1	2					
	分析化学特論	1前・後		2		2	1					
	有機化学特論	1前・後		2		2	1					
	物理化学特論	1前・後		2		2	1					
	生物化学特論	1前・後		2			3					
	先端化学トピックスⅡ	1前・後		2		5	3					
	先端化学トピックスⅢ	1前・後		2		2	5					
	化学特別講義A	1前・後		1		1						1
	化学特別講義B	1前・後		1		1						1
	化学特別講義C	1前・後		1		1						1
	化学特別講義D	1前・後		1		1						1
	植物生理学特論	1前・後		2		1						

分野専門科目 (生物学分野)	植物細胞生理学特論	1前・後	2	1					
	発生生物学特論	1前・後	2	1					
	動物生理生化学特論	1前・後	2	1		1			
	進化学特論	1前・後	2	1	1				
	栄養生理学	1前・後	2		1				
	分子遺伝学特論	1前・後	2	2					
	生態学特論	1前・後	2		2				
	生物学特別講義A	1前・後	2	1					1
	生物学特別講義B	1前・後	2	1					1
	生物学特別講義C	1前・後	2	1					1
	生物学特別講義D	1前・後	2	1					1
分野専門科目 (地球科学分野)	地球史科学特論Ⅰ	1前	2	1	1				
	地球史科学特論Ⅱ	1後	2	2	1				
	地球物質科学特論Ⅰ	1前	2	1	1	1			
	地球物質科学特論Ⅱ	1後	2	1	1	1			
	固体地球科学特論Ⅰ	1前	2		1				
	固体地球科学特論Ⅱ	1後	2	1					
	物質循環科学特論Ⅰ	1前	2	1					
	物質循環科学特論Ⅱ	1後	2	2					
	地球科学巡検	1前・後	2	3	3	1			
	地球科学特別講義A	1前・後	1	1					1
	地球科学特別講義B	1前・後	1	1					1
	地球科学特別講義C	1前・後	1	1					1
地球科学特別講義D	1前・後	1	1					1	
分野専門科目 (データサイエンス分野)	情報数理特論	1前・後	2		1				
	情報数理要論	1前・後	2	1					
	情報科学特論	1前・後	2		1				
	応用数理特論	1前・後	2		1				
	情報数学特論	1前・後	2	1					
	最適化特論	1前・後	2	1					
	データサイエンス特別講義A	1前・後	2	1					1
	データサイエンス特別講義B	1前・後	2	1					1
	データサイエンス特別講義C	1前・後	1	1					1
	データサイエンス特別講義D	1前・後	1	1					1

- (注) ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。  
 ・ 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。  
 ・ その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。  
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。  
 ・ 1ページ目には認可時又は届出時と平成30年度の表を記入してください。  
 ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。  
 (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成29年度】

<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育課程充実のため、「理学特別演習Ⅰ(数学系)」の専任教員等の配置を、「教授7」「准教授12」「講師0」から「教授6」「准教授12」「講師1」に変更。</li> <li>・教育課程充実のため、「理学特別演習Ⅱ(数学系)」の専任教員等の配置を、「教授7」「准教授12」「講師0」から「教授6」「准教授12」「講師1」に変更。</li> <li>・教育課程充実のため、「理学特別演習Ⅲ(数学系)」の専任教員等の配置を、「教授7」「准教授12」「講師0」から「教授6」「准教授12」「講師1」に変更。</li> <li>・教育課程充実のため、「理学特別演習Ⅳ(数学系)」の専任教員等の配置を、「教授7」「准教授12」「講師0」から「教授6」「准教授12」「講師1」に変更。</li> <li>・教育課程充実のため、「理学特別演習Ⅰ(理学系)」の専任教員等の配置を、「教授31」「准教授21」「講師1」「助教4」から「教授32」「准教授20」「講師2」「助教6」に変更。</li> <li>・教育課程充実のため、「理学特別演習Ⅱ(理学系)」の専任教員等の配置を、「教授31」「准教授21」「講師1」「助教4」から「教授32」「准教授20」「講師2」「助教6」に変更。</li> <li>・教育課程充実のため、「理学特別演習Ⅲ(理学系)」の専任教員等の配置を、「教授31」「准教授21」「講師1」「助教4」から「教授32」「准教授20」「講師2」「助教6」に変更。</li> <li>・教育課程充実のため、「理学特別演習Ⅳ(理学系)」の専任教員等の配置を、「教授31」「准教授21」「講師1」「助教4」から「教授32」「准教授20」「講師2」「助教6」に変更。</li> <li>・教育課程充実のため、「理学特別研究Ⅰ」の専任教員等の配置を、「教授38」「准教授33」「講師2」「助教4」から「教授38」「准教授32」「講師3」「助教6」に変更。</li> <li>・教育課程充実のため、「理学特別研究Ⅱ」の専任教員等の配置を、「教授38」「准教授33」「講師2」「助教4」から「教授38」「准教授32」「講師3」「助教6」に変更。</li> </ul>
--

【平成30年度】

<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育課程充実のため、「大学院生のキャリアデザイン」の専任教員等の配置を、「教授1」「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。</li> <li>・教育課程充実のため、「海外特別研修」の専任教員等の配置を削除。</li> <li>・教育課程充実のため、「インターンシップMC」の専任教員等の配置を削除。</li> <li>・専任教員の退職により、「地球科学概論」の専任教員等の配置を、「教授7」「准教授3」「講師1」から「教授6」「准教授3」「講師1」に変更。</li> <li>・専任教員の職位変更により、「自然科学特論」の専任教員等の配置を、「助教1」から「准教授1」に変更。</li> <li>・教育課程充実のため、「宇宙物理学Ⅱ」の専任教員等の配置を、「教授2」「准教授1」から「准教授1」に変更。</li> <li>・専任教員の職位変更により、「分析化学特論」の専任教員等の配置を、「教授2」「准教授1」から「教授3」に変更。</li> <li>・専任教員の職位変更により、「先端化学トピックスⅠ」の専任教員等の配置を、「教授7」「准教授8」から「教授8」「准教授7」に変更。</li> <li>・専任教員の職位変更により、「先端化学トピックスⅡ」の専任教員等の配置を、「教授5」「准教授3」から「教授6」「准教授2」に変更。</li> <li>・教育課程充実のため、「情報数理特論」の専任教員等の配置を、「准教授1」から「教授1」に変更。</li> <li>・教育課程充実のため、新規科目を追加「キャリア・マネジメント」、「研究者としての基礎スキル」、「社会文化システム特論」、「生涯学習概論」、「Academic Skills:Scientific Presentations+Writing」、「先端医学特論」、「食の未来を考える」</li> <li>・教育課程充実のため、「理学特別演習Ⅰ(数学系)」の専任教員等の配置を、「教授6」「准教授12」「講師1」から「教授6」「准教授13」「講師1」に変更。</li> <li>・教育課程充実のため、「理学特別演習Ⅱ(数学系)」の専任教員等の配置を、「教授6」「准教授12」「講師1」から「教授6」「准教授13」「講師1」に変更。</li> <li>・教育課程充実のため、「理学特別演習Ⅲ(数学系)」の専任教員等の配置を、「教授6」「准教授12」「講師1」から「教授6」「准教授13」「講師1」に変更。</li> <li>・教育課程充実のため、「理学特別演習Ⅳ(数学系)」の専任教員等の配置を、「教授6」「准教授12」「講師1」から「教授6」「准教授13」「講師1」に変更。</li> <li>・教育課程充実のため、「理学特別演習Ⅰ(理学系)」の専任教員等の配置を、「教授32」「准教授20」「講師2」「助教6」から「教授32」「准教授21」「講師2」「助教3」に変更。</li> <li>・教育課程充実のため、「理学特別演習Ⅱ(理学系)」の専任教員等の配置を、「教授32」「准教授20」「講師2」「助教6」から「教授32」「准教授21」「講師2」「助教3」に変更。</li> <li>・教育課程充実のため、「理学特別演習Ⅲ(理学系)」の専任教員等の配置を、「教授32」「准教授20」「講師2」「助教6」から「教授32」「准教授21」「講師2」「助教3」に変更。</li> <li>・教育課程充実のため、「理学特別演習Ⅳ(理学系)」の専任教員等の配置を、「教授32」「准教授20」「講師2」「助教6」から「教授32」「准教授21」「講師2」「助教3」に変更。</li> <li>・教育課程充実のため、「理学特別研究Ⅰ」の専任教員等の配置を、「教授38」「准教授32」「講師3」「助教6」から「教授38」「准教授34」「講師3」「助教3」「兼任・兼任2」に変更。</li> <li>・教育課程充実のため、「理学特別研究Ⅱ」の専任教員等の配置を、「教授38」「准教授32」「講師3」「助教6」から「教授38」「准教授34」「講師3」「助教3」「兼任・兼任2」に変更。</li> <li>・教育課程充実のため、「数学特別講義A」「数学特別講義B」「数学特別講義C」「数学特別講義D」の専任教員等の配置を、「教授1」「兼任・兼任1」から「兼任・兼任1」へ変更。</li> <li>・教育課程充実のため、「物理学特別講義A」「物理学特別講義B」「物理学特別講義C」「物理学特別講義D」の専任教員等の配置を、「教授1」「兼任・兼任1」から「兼任・兼任1」へ変更。</li> <li>・教育課程充実のため、「化学特別講義A」「化学特別講義B」「化学特別講義C」「化学特別講義D」の専任教員等の配置を、「教授1」「兼任・兼任1」から「兼任・兼任1」へ変更。</li> <li>・教育課程充実のため、「生物学特別講義A」「生物学特別講義B」「生物学特別講義C」「生物学特別講義D」の専任教員等の配置を、「教授1」「兼任・兼任1」から「兼任・兼任1」へ変更。</li> <li>・教育課程充実のため、「地球科学特別講義A」「地球科学特別講義B」「地球科学特別講義C」「地球科学特別講義D」の専任教員等の配置を、「教授1」「兼任・兼任1」から「兼任・兼任1」へ変更。</li> <li>・教育課程充実のため、「データサイエンス特別講義A」「データサイエンス特別講義B」「データサイエンス特別講義C」「データサイエンス特別講義D」の専任教員等の配置を、「教授1」「兼任・兼任1」から「兼任・兼任1」へ変更。</li> <li>・教育課程充実のため、「物質循環科学特論Ⅰ」の開講期を変更。</li> <li>・教育課程充実のため、「物質循環科学特論Ⅱ」の開講期を変更。</li> </ul>
---

- (注) ・ 変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。  
 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。  
 ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
10 科目	82 科目	0 科目	92 科目	10 科目 [0]	89 科目 [7]	0 科目 [0]	99 科目 [7]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: △1)

(3) 未開講科目 ※該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。  
・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目 ※該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

※該当なし
-------

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{92} = \boxed{\phantom{00}}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。  
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

### 3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考			
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計				
	校舎敷地	374,451 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	374,451 m <sup>2</sup>				
	運動場用地	132,076 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	132,076 m <sup>2</sup>				
	小 計	506,527 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	506,527 m <sup>2</sup>				
	そ の 他	7,937,080 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	7,937,080 m <sup>2</sup>				
	合 計	8,443,607 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	8,443,607 m <sup>2</sup>				
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計				
		205,756 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	205,756 m <sup>2</sup>				
		( 205,756 m <sup>2</sup> )	( 0 m <sup>2</sup> )	( 0 m <sup>2</sup> )	( 205,756 m <sup>2</sup> )				
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体			
	118 室	118 室	733 室	18 室 (補助職員 3 人)	3 室 (補助職員 0 人)				
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称		室 数					
		理工学研究科 理学専攻 (博士前期課程)		70 室					
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	学科・専攻単位での特定不能なため、大学全体の数	
	理工学研究科 理学専攻 (博士 前期課程)	1,092,869 [318,930] (1,092,869 [318,930])	24,848 [7,051] (24,848 [7,051])	7,954 [6,665] (7,954 [6,665])	6,525 (6,525)	126 (126)	717 (717)		
	計	1,092,869 [318,930] (1,092,869 [318,930])	24,848 [7,051] (24,848 [7,051])	7,954 [6,665] (7,954 [6,665])	6,525 (6,525)	126 (126)	717 (717)		
(6) 図 書 館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体		
	12,975 m <sup>2</sup>		1,379 席		1,059,167 冊				
(7) 体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要					大学全体	
	7,067 m <sup>2</sup>		陸上競技場、野球場、サッカー場、テニスコート、水泳プール (50 m)、武道場、弓道場、重量拳練習場						
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	国費 (運営費交付金) による
		教員 1 人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円	
	共 同 研 究 費 等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円		
	学生 1 人当り納付金	第 1 年次	第 2 年次	第 3 年次	第 4 年次	第 5 年次	第 6 年次		
		千円	千円	千円	千円	千円	千円		
学生納付金以外の維持方法の概要									

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
  - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成30年5月1日現在の数値を記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(30)」を「備考」に赤字で記入してください。  
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
  - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

#### 4 AC対象学部等を含む大学等の状況

大学の名 称	山形大学							備 考	
既設学部等の名称	修業年限	入定学員	編入学員	収定 容員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開 設 年 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
人文社会科学部									
人文社会科学科	4	290	3年次 20	1200	学士 (文学, 学術, 法学, 政策科学, 経済学)	1.05	平成29年度	山形県山形市小白川町一丁目4番12号	
人文学部									
人間文化学科	4	—	—	—	学士 (文学)	—	平成8年度	山形県山形市小白川町一丁目4番12号	平成29年より学生募集停止
法経政策学科	4	—	—	—	学士 (法学, 経済学, 政策科学)	—	平成18年度	同上	平成29年より学生募集停止
地域教育文化学部									
地域教育文化学科	4	175	—	700	学士 (教育学, 学術)	1.03	平成24年度	山形県山形市小白川町一丁目4番12号	
児童教育コース	4	80	—	320	学士 (教育学)	1.04	平成24年度	同上	
文化創生コース	4	95	—	380	学士 (学術)	1.00	平成29年度	同上	
異文化交流コース	4	—	—	—	学士 (学術)	—	平成24年度	同上	平成29年より学生募集停止
造形芸術コース	4	—	—	—	学士 (学術)	—	平成24年度	同上	平成29年より学生募集停止
音楽芸術コース	4	—	—	—	学士 (学術)	—	平成24年度	同上	平成29年より学生募集停止
スポーツ文化コース	4	—	—	—	学士 (学術)	—	平成24年度	同上	平成29年より学生募集停止
食環境デザインコース	4	—	—	—	学士 (学術)	—	平成24年度	同上	平成29年より学生募集停止
生活環境科学コース	4	—	—	—	学士 (学術)	—	平成24年度	同上	平成29年より学生募集停止
システム情報学コース	4	—	—	—	学士 (学術)	—	平成24年度	同上	平成29年より学生募集停止
地域教育学科	4	—	—	—	学士 (教育学)	—	平成17年度	同上	平成24年より学生募集停止
生活総合学科	4	—	—	—	学士 (学術)	—	平成17年度	同上	平成24年より学生募集停止
理学部									
理学科	4	210	—	840	学士 (理学)	1.04	平成29年度	山形県山形市小白川町一丁目4番12号	
数理科学科	4	—	—	—	学士 (理学)	—	平成7年度	同上	平成29年より学生募集停止
物理学科	4	—	—	—	学士 (理学)	—	昭和42年度	同上	平成29年より学生募集停止
物質生命化学科	4	—	—	—	学士 (理学)	—	平成7年度	同上	平成29年より学生募集停止
生物学科	4	—	—	—	学士 (理学)	—	昭和42年度	同上	平成29年より学生募集停止
地球環境学科	4	—	—	—	学士 (理学)	—	平成7年度	同上	平成29年より学生募集停止
医学部									
医学科	6	120	—	720	学士 (医学)	1.00	昭和48年度	山形県山形市飯田西二丁目2番2号	
看護学科	4	60	3年次 5	250	学士 (看護学)	1.00	平成5年度	同上	



(博士後期課程)													
看護学専攻	3	3	—	9	博士 (看護学)	0.88	平成19年度	同上					
先進的医科学専攻	3	9	—	27	博士 (医科学)	0.49	平成29年度	同上					
生命環境医科学専攻	3	—	—	—	博士 (医科学)	—	平成16年度	同上					平成29年より学生募集停止
理工学研究科													
(博士前期課程)													
理学専攻	2	53	—	106	修士 (理学)	1.06	平成29年度	山形県山形市小白川町一丁目4番12号					
物質生命化学専攻	2	—	—	—	修士 (理学)	—	平成11年度	同上					平成29年より学生募集停止
生物学専攻	2	—	—	—	修士 (理学)	—	平成11年度	同上					平成29年より学生募集停止
物質化学工学専攻	2	38	—	76	修士 (工学)	1.12	平成16年度	山形県米沢市城南四丁目3番16号					
バイオ化学工学専攻	2	28	—	56	修士 (工学)	1.23	平成22年度	同上					
応用生命システム工学専攻	2	23	—	46	修士 (工学)	1.04	平成16年度	同上					
情報科学専攻	2	28	—	56	修士 (工学)	0.81	平成16年度	同上					
電気電子工学専攻	2	34	—	68	修士 (工学)	1.01	平成16年度	同上					
機械システム工学専攻	2	50	—	100	修士 (工学)	1.44	平成5年度	同上					
ものづくり技術経営学専攻	2	10	—	20	修士 (工学)	0.85	平成17年度	同上					
(博士後期課程)													
地球共生圏科学専攻	3	5	—	15	博士 (理学、工学、学術)	0.66	平成11年度	山形県山形市小白川町一丁目4番12号					
物質化学工学専攻	3	3	—	9	博士 (工学)	1.33	平成28年度	山形県米沢市城南四丁目3番16号					
バイオ工学専攻	3	4	—	12	博士 (工学、学術)	0.58	平成22年度	同上					
電子情報工学専攻	3	4	—	12	博士 (工学、学術)	0.50	平成22年度	同上					
機械システム工学専攻	3	3	—	9	博士 (工学、学術)	1.33	平成22年度	同上					
ものづくり技術経営学専攻	3	2	—	6	博士 (工学、学術)	0.16	平成19年度	同上					
物質生産工学専攻	3	—	—	—	博士 (工学、学術)	—	平成5年度	同上					平成22年より学生募集停止
有機材料工学専攻	3	—	—	—	博士 (工学、学術)	—	平成22年度	同上					平成28年より学生募集停止
有機材料システム研究科													
(博士前期課程)													
有機材料システム専攻	2	65	—	130	修士 (工学)	1.35	平成28年度	山形県米沢市城南四丁目3番16号					
(博士後期課程)													
有機材料システム専攻	3	10	—	30	博士 (工学)	1.00	平成28年度	同上					
農学研究科													
(修士課程)													
生物生産学専攻	2	14	—	28	修士 (農学)	1.14	平成7年度	山形県鶴岡市若葉町1番23号					
生物資源学専攻	2	16	—	32	修士 (農学)	0.84	平成14年度	同上					
生物環境学専攻	2	12	—	24	修士 (農学)	0.54	平成7年度	同上					



教育実践研究科 (専門職学位課程) 教職実践専攻	2	20	—	40	教職修 士 ( <small>（専任職）</small> )	1.00	平成21年度	山形県山形市小白川町 一丁目4番12号
--------------------------------	---	----	---	----	--------------------------------------	------	--------	------------------------

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部、学科)、大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について、それぞれの学校種ごとに、平成30年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。  
 ※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。  
 ※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
  - ・専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。
  - ・AC対象学部等については、必ず記入するとともに、下線を引いてください。
  - ・「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
  - ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「—」とし、「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<理工学研究科 理学専攻（博士前期課程）>

(1) -① 担当教員表

【認可時又は届出時】

【平成29年度】

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	長谷見 晶子 (63) <平成29年4月> 固体地球科学特論Ⅱ 理学特別演習Ⅰ(理学系) 理学特別演習Ⅱ(理学系) 理学特別演習Ⅲ(理学系) 理学特別演習Ⅳ(理学系) 理学特別研究Ⅰ 理学特別研究Ⅱ
専	教授	中島 和夫 (62) <平成29年4月> 地球科学概論 物質循環科学特論Ⅱ 理学特別演習Ⅰ(理学系) 理学特別演習Ⅱ(理学系) 理学特別演習Ⅲ(理学系) 理学特別演習Ⅳ(理学系) 理学特別研究Ⅰ 理学特別研究Ⅱ
専	教授	梅林 豊治 (62) <平成29年4月> 宇宙物理学Ⅱ 理学特別演習Ⅰ(理学系) 理学特別演習Ⅱ(理学系) 理学特別演習Ⅲ(理学系) 理学特別演習Ⅳ(理学系) 理学特別研究Ⅰ 理学特別研究Ⅱ
専	教授	鵜浦 啓 (61) <平成29年4月> 先端化学トピックスⅠ 分析化学特論 先端化学トピックスⅡ 理学特別演習Ⅰ(理学系) 理学特別演習Ⅱ(理学系) 理学特別演習Ⅲ(理学系) 理学特別演習Ⅳ(理学系) 理学特別研究Ⅰ 理学特別研究Ⅱ
専	教授	玉手 英利 (61) <平成29年4月> 分子遺伝学特論 理学特別演習Ⅰ(理学系) 理学特別演習Ⅱ(理学系) 理学特別演習Ⅲ(理学系) 理学特別演習Ⅳ(理学系) 理学特別研究Ⅰ 理学特別研究Ⅱ
専	教授	柴田 晋平 (62) <平成29年4月> 宇宙物理学Ⅱ 理学特別演習Ⅰ(理学系) 理学特別演習Ⅱ(理学系) 理学特別演習Ⅲ(理学系) 理学特別演習Ⅳ(理学系) 理学特別研究Ⅰ 理学特別研究Ⅱ
専	教授	長山 俊樹 (60) <平成29年4月> 動物生理生化学特論 理学特別演習Ⅰ(理学系) 理学特別演習Ⅱ(理学系) 理学特別演習Ⅲ(理学系) 理学特別演習Ⅳ(理学系) 理学特別研究Ⅰ 理学特別研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	長谷見 晶子 (64) <平成29年4月> 固体地球科学特論Ⅱ 理学特別演習Ⅰ(理学系) 理学特別演習Ⅱ(理学系) 理学特別演習Ⅲ(理学系) 理学特別演習Ⅳ(理学系) 理学特別研究Ⅰ 理学特別研究Ⅱ
専	教授	中島 和夫 (63) <平成29年4月> 地球科学概論 物質循環科学特論Ⅱ 理学特別演習Ⅰ(理学系) 理学特別演習Ⅱ(理学系) 理学特別演習Ⅲ(理学系) 理学特別演習Ⅳ(理学系) 理学特別研究Ⅰ 理学特別研究Ⅱ
専	教授	梅林 豊治 (63) <平成29年4月> 宇宙物理学Ⅱ 理学特別演習Ⅰ(理学系) 理学特別演習Ⅱ(理学系) 理学特別演習Ⅲ(理学系) 理学特別演習Ⅳ(理学系) 理学特別研究Ⅰ 理学特別研究Ⅱ
専	教授	鵜浦 啓 (62) <平成29年4月> 先端化学トピックスⅠ 分析化学特論 先端化学トピックスⅡ 理学特別演習Ⅰ(理学系) 理学特別演習Ⅱ(理学系) 理学特別演習Ⅲ(理学系) 理学特別演習Ⅳ(理学系) 理学特別研究Ⅰ 理学特別研究Ⅱ
専	教授	玉手 英利 (62) <平成29年4月> 分子遺伝学特論 理学特別演習Ⅰ(理学系) 理学特別演習Ⅱ(理学系) 理学特別演習Ⅲ(理学系) 理学特別演習Ⅳ(理学系) 理学特別研究Ⅰ 理学特別研究Ⅱ
専	教授	柴田 晋平 (62) <平成29年4月> 宇宙物理学Ⅱ 理学特別演習Ⅰ(理学系) 理学特別演習Ⅱ(理学系) 理学特別演習Ⅲ(理学系) 理学特別演習Ⅳ(理学系) 理学特別研究Ⅰ 理学特別研究Ⅱ
専	教授	長山 俊樹 (61) <平成29年4月> 動物生理生化学特論 理学特別演習Ⅰ(理学系) 理学特別演習Ⅱ(理学系) 理学特別演習Ⅲ(理学系) 理学特別演習Ⅳ(理学系) 理学特別研究Ⅰ 理学特別研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	中島 和夫 (64) <平成29年4月> 地球科学概論 物質循環科学特論Ⅱ 理学特別演習Ⅰ(理学系) 理学特別演習Ⅱ(理学系) 理学特別演習Ⅲ(理学系) 理学特別演習Ⅳ(理学系) 理学特別研究Ⅰ 理学特別研究Ⅱ
専	教授	梅林 豊治 (64) <平成29年4月> 宇宙物理学Ⅱ 理学特別演習Ⅰ(理学系) 理学特別演習Ⅱ(理学系) 理学特別演習Ⅲ(理学系) 理学特別演習Ⅳ(理学系) 理学特別研究Ⅰ 理学特別研究Ⅱ
専	教授	鵜浦 啓 (63) <平成29年4月> 先端化学トピックスⅠ 分析化学特論 先端化学トピックスⅡ 理学特別演習Ⅰ(理学系) 理学特別演習Ⅱ(理学系) 理学特別演習Ⅲ(理学系) 理学特別演習Ⅳ(理学系) 理学特別研究Ⅰ 理学特別研究Ⅱ
専	教授	玉手 英利 (63) <平成29年4月> 分子遺伝学特論 理学特別演習Ⅰ(理学系) 理学特別演習Ⅱ(理学系) 理学特別演習Ⅲ(理学系) 理学特別演習Ⅳ(理学系) 理学特別研究Ⅰ 理学特別研究Ⅱ
専	教授	柴田 晋平 (63) <平成29年4月> 宇宙物理学Ⅱ 理学特別演習Ⅰ(理学系) 理学特別演習Ⅱ(理学系) 理学特別演習Ⅲ(理学系) 理学特別演習Ⅳ(理学系) 理学特別研究Ⅰ 理学特別研究Ⅱ
専	教授	長山 俊樹 (62) <平成29年4月> 動物生理生化学特論 理学特別演習Ⅰ(理学系) 理学特別演習Ⅱ(理学系) 理学特別演習Ⅲ(理学系) 理学特別演習Ⅳ(理学系) 理学特別研究Ⅰ 理学特別研究Ⅱ





















専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	三枝崎 剛 (35) <平成29年4月>
		情報数理特論 理学特別演習Ⅰ(数学系) 理学特別演習Ⅱ(数学系) 理学特別演習Ⅲ(数学系) 理学特別演習Ⅳ(数学系) 理学特別研究Ⅰ 理学特別研究Ⅱ
兼担	教授	小倉 泰憲 (55) <平成29年4月>
		大学院生のキャリアデザイン 知財と倫理 インターナショナルMC

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	三枝崎 剛 (36) <平成29年4月>
		情報数理特論 理学特別演習Ⅰ(数学系) 理学特別演習Ⅱ(数学系) 理学特別演習Ⅲ(数学系) 理学特別演習Ⅳ(数学系) 理学特別研究Ⅰ 理学特別研究Ⅱ
兼任	助教	富樫 貴成 (38) <平成29年4月>
		理学特別演習Ⅰ(理学系) 理学特別演習Ⅱ(理学系) 理学特別演習Ⅲ(理学系) 理学特別演習Ⅳ(理学系) 理学特別研究Ⅰ 理学特別研究Ⅱ
兼任	助教	黒澤 俊介 (34) <平成29年4月>
		理学特別演習Ⅰ(理学系) 理学特別演習Ⅱ(理学系) 理学特別演習Ⅲ(理学系) 理学特別演習Ⅳ(理学系) 理学特別研究Ⅰ 理学特別研究Ⅱ
兼担	教授	小倉 泰憲 (55) <平成29年4月>
		大学院生のキャリアデザイン 知財と倫理

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	渡辺 絵理子 (49) <平成30年4月>
		理学特別演習Ⅰ(理学系) 理学特別演習Ⅱ(理学系) 理学特別演習Ⅲ(理学系) 理学特別演習Ⅳ(理学系) 理学特別研究Ⅰ 理学特別研究Ⅱ
兼任	助教	富樫 貴成 (39) <平成29年4月>
		理学特別演習Ⅰ(理学系) 理学特別演習Ⅱ(理学系) 理学特別演習Ⅲ(理学系) 理学特別演習Ⅳ(理学系) 理学特別研究Ⅰ 理学特別研究Ⅱ
兼任	助教	黒澤 俊介 (35) <平成29年4月>
		理学特別演習Ⅰ(理学系) 理学特別演習Ⅱ(理学系) 理学特別演習Ⅲ(理学系) 理学特別演習Ⅳ(理学系) 理学特別研究Ⅰ 理学特別研究Ⅱ
兼担	教授	小倉 泰憲 (56) <平成29年4月>
		大学院生のキャリアデザイン 知財と倫理
兼担	教授	下平 裕之 (51) <平成30年4月>
		キャリア・マネジメント
兼担	教授	今野 健一 (50) <平成30年4月>
		社会文化システム特論
兼担	教授	降旗 孝 (59) <平成30年4月>
		生涯学習特論
兼担	教授	佐川 馨 (57) <平成30年4月>
		生涯学習特論
兼担	教授	鈴木 和弘 (63) <平成30年4月>
		生涯学習特論
兼担	准教授	安藤 耕己 (45) <平成30年4月>
		生涯学習特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任		Santosh Kumar (55) <平成29年4月>
		理学特別講義A
兼任		非常勤講師 ( ) <平成 年 月>
		理学特別講義B
兼任		村田 実貴生 (38) <平成29年4月>
		数学特別講義A
兼任		非常勤講師 ( ) <平成 年 月>
		数学特別講義B
兼任		西原 健二 (67) <平成29年4月>
		数学特別講義C

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任		大神 光江 (56) <平成29年4月> 大学院生のキャリアデザイン
兼任		Santosh Kumar (55) <平成29年4月>
		理学特別講義A
兼任		非常勤講師 ( ) <平成 年 月>
		理学特別講義B
兼任		村田 実貴生 (39) <平成29年4月>
		数学特別講義A
兼任		非常勤講師 ( ) <平成 年 月>
		数学特別講義B
兼任		西原 健二 (67) <平成29年4月>
		数学特別講義C

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	助教	Karolin Jiptner (32) <平成30年4月>
		Academic Skills: Scientific Presentations + Writing
兼担	教授	石 澤 賢 一 (60) <平成30年4月>
		先端医科学特論
兼担	教授	村 山 秀 樹 (55) <平成30年4月>
		食の未来を考える
兼任		小野田 博之 (55) <平成30年4月> 大学院生のキャリアデザイン
兼任		Santosh Kumar (55) <平成29年4月>
		理学特別講義A
兼任		張 曉宇 (35) <平成30年4月>
		理学特別講義B
兼任		中 村 和 幸 (39) <平成30年4月>
		数学特別講義A
兼任		瀬 戸 道 生 (42) <平成30年4月>
		数学特別講義B
兼任		渡 邊 究 (34) <平成30年4月>
		数学特別講義C

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任		高橋剛 (41) <平成29年4月>
		数学特別講義D
兼任		三角樹弘 (31) <平成29年4月>
		物理学特別講義A
兼任		須田利美 (56) <平成29年4月>
		物理学特別講義B
兼任		石田邦夫 (52) <平成29年4月>
		物理学特別講義C
兼任		佐藤公法 (44) <平成29年4月>
		物理学特別講義D
兼任		永野修作 (43) <平成29年4月>
		化学特別講義A

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任		高橋剛 (42) <平成29年4月>
		数学特別講義D
兼任		三角樹弘 (32) <平成29年4月>
		物理学特別講義A
兼任		須田利美 (57) <平成29年4月>
		物理学特別講義B
兼任		石田邦夫 (52) <平成29年4月>
		物理学特別講義C
兼任		佐藤公法 (45) <平成29年4月>
		物理学特別講義D
兼任		永野修作 (44) <平成29年4月>
		化学特別講義A

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任		尾畑伸明 (60) <平成30年4月>
		数学特別講義D
兼任		吉田龍生 (57) <平成30年4月>
		物理学特別講義A
兼任		三原建弘 (52) <平成30年4月>
		物理学特別講義B
兼任		山地洋平 (37) <平成30年4月>
		物理学特別講義C
兼任		八方直久 (49) <平成30年4月>
		物理学特別講義D
兼任		永野修作 (44) <平成29年4月>
		化学特別講義A

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任		中務 邦雄 (40) <平成29年4月>
		化学特別講義B
兼任		非常勤講師 ( ) <平成 年 月>
		化学特別講義C
兼任		非常勤講師 ( ) <平成 年 月>
		化学特別講義D
兼任		非常勤講師 ( ) <平成 年 月>
		生物学特別講義A
兼任		非常勤講師 ( ) <平成 年 月>
		生物学特別講義B
兼任		佐藤 成樹 (50) <平成29年4月>
		生物学特別講義C
兼任		牧 雅之 (53) <平成29年4月>
		生物学特別講義D
兼任		金井 豊 (60) <平成29年4月>
		地球科学特別講義A
兼任		横山 祐典 (46) <平成29年4月>
		地球科学特別講義B
兼任		非常勤講師 ( ) <平成 年 月>
		地球科学特別講義C
兼任		非常勤講師 ( ) <平成 年 月>
		地球科学特別講義D
兼任		非常勤講師 ( ) <平成 年 月>
		データサイエンス特別講義A

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任		中務 邦雄 (41) <平成29年4月>
		化学特別講義B
兼任		非常勤講師 ( ) <平成 年 月>
		化学特別講義C
兼任		非常勤講師 ( ) <平成 年 月>
		化学特別講義D
兼任		非常勤講師 ( ) <平成 年 月>
		生物学特別講義A
兼任		非常勤講師 ( ) <平成 年 月>
		生物学特別講義B
兼任		佐藤 成樹 (51) <平成29年4月>
		生物学特別講義C
兼任		牧 雅之 (54) <平成29年4月>
		生物学特別講義D
兼任		金井 豊 (61) <平成29年4月>
		地球科学特別講義A
兼任		横山 祐典 (47) <平成29年4月>
		地球科学特別講義B
兼任		非常勤講師 ( ) <平成 年 月>
		地球科学特別講義C
兼任		非常勤講師 ( ) <平成 年 月>
		地球科学特別講義D
兼任		非常勤講師 ( ) <平成 年 月>
		データサイエンス特別講義A

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任		中務 邦雄 (41) <平成29年4月>
		化学特別講義B
兼任		御厨 正博 (66) <平成30年4月>
		化学特別講義C
兼任		山口 正視 (69) <平成30年4月>
		化学特別講義D
兼任		佐藤 俊幸 (56) <平成30年4月>
		生物学特別講義A
兼任		山口 雅利 (44) <平成30年4月>
		生物学特別講義B
兼任		佐藤 成樹 (51) <平成29年4月>
		生物学特別講義C
兼任		牧 雅之 (54) <平成29年4月>
		生物学特別講義D
兼任		金井 豊 (61) <平成29年4月>
		地球科学特別講義A
兼任		横山 祐典 (47) <平成29年4月>
		地球科学特別講義B
兼任		山元 孝広 (56) <平成30年4月>
		地球科学特別講義C
兼任		折橋 裕二 (50) <平成30年4月>
		地球科学特別講義D
兼任		非常勤講師 ( ) <平成 年 月>
		データサイエンス特別講義A

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任		非常勤講師 ( ) <平成 年 月>	兼任		非常勤講師 ( ) <平成 年 月>	兼任		非常勤講師 ( ) <平成 年 月>
		データサイエンス特別 講義B			データサイエンス特別 講義B			データサイエンス特別 講義B
兼任		非常勤講師 ( ) <平成 年 月>	兼任		非常勤講師 ( ) <平成 年 月>	兼任		非常勤講師 ( ) <平成 年 月>
		データサイエンス特別 講義C			データサイエンス特別 講義C			データサイエンス特別 講義C
兼任		非常勤講師 ( ) <平成 年 月>	兼任		非常勤講師 ( ) <平成 年 月>	兼任		非常勤講師 ( ) <平成 年 月>
		データサイエンス特別 講義D			データサイエンス特別 講義D			データサイエンス特別 講義D

- (注) ・ 申請書又は届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。その上で、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。**
  - ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。
  - ・ 専任、兼任、兼任の順に記入してください。
  - ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。



(1) 一②担当教員表に関する変更内容

【平成29年度】

- ・平成29年4月 富安亮子准教授就任。平成28年9月教員審査済み。
- ・平成29年4月 富樫貴成助教就任。平成29年1月教員審査済み。
- ・平成29年4月 黒澤俊介助教就任。平成29年1月教員審査済み。

【平成30年度】

- ・平成30年2月 原 一夫准教授就任。平成30年1月教員審査済み。
- ・平成30年4月 渡辺絵理子准教授就任。平成30年3月教員審査済み。

- (注)
- ・ 変更内容を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
  - ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
  - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済み」と記入してください。なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
  - ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要研究 指導教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数	完成年度時における 設置基準上の必要研究 指導補助教員数
8	6	0
名	名	名

(注) ・ 大学院に専攻ごとに置くものとする教員の数について定める件（平成十一年九月十四日文部省告示第百七十五号）により算出される教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計（A）	教授	准教授	講師	助教	計（B）	教授	准教授	講師	助教	計（C）
39	33	3	4	79	38	34	3	3	78	39	33	3	4	79
(39)	(33)	(3)	(4)	(79)						[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]
研究指導教員 数	研究指導補助 教員数	講義のみ担当 の教員数			研究指導教員 数	研究指導補助 教員数	講義のみ担当 の教員数			研究指導教員 数	研究指導補助 教員数	講義のみ担当 の教員数		
72	3	4			72	3	3			72	3	4		
(72)	(3)	(4)								[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]		

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、（ ）内に開設時の状況を記入してください。  
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。  
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、「現在（報告書提出時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、  
**完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入**するとともに、[ ]内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告書提出時（上 記（B））の教員 のうち、定年を延 長して採用してい る教員数	完成年度時（上記 （C））の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成30年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。  
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。  
 ・ 専門職大学院の場合は、「研究指導教員」を「研究者教員」と、「研究指導補助教員」を「実務家教員」と修正して記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告書提出時）の完成年度時の計画（C）}}{\text{設置時の計画（A）}} = \frac{79}{79} = \boxed{100} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告書提出時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告書提出時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告書提出時）の状況（B）}} = \frac{0}{78} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) -① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由				
		※該当なし								
合計 (D)			後任補充状況の集計 (E)							
就任を辞退した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)			
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。  
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことで、就任した後に辞任した教員は、以下「(3) -②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」  
 ・ 兼任兼担当教員が担当する（している）場合は「②」  
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
1	准教授	三枝崎 剛	選択	情報数理特論	①	H29.9.30付け他大学に異動のため辞任 (30)				
			必修	理学特別演習Ⅰ (数学系)	①					
			必修	理学特別演習Ⅱ (数学系)	①					
			必修	理学特別演習Ⅲ (数学系)	①					
			必修	理学特別演習Ⅳ (数学系)	①					
			必修	理学特別研究Ⅰ	①					
合計 (F)			後任補充状況の集計 (G)							
辞任した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)			
1	人	必修	6	科目	必修	6	科目	必修	0	科目
		選択	1	科目	選択	1	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	7	科目	計	7	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」  
 ・ 兼任兼担当教員が担当する（している）場合は「②」  
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -③ 上記 (3) -① ・ (3) -② の合計

合計 (D) + (F)			後任補充状況の集計 (E) + (G)							
辞任等した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)			
1	人	必修	6	科目	必修	6	科目	必修	0	科目
		選択	1	科目	選択	1	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	7	科目	計	7	科目	計	0	科目

(3) -④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計 (D)+(F)}}{(2) - ② \text{設置時の計画 (A)}} = \frac{1}{79} = 1.26 \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) -⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由							
1	教授	長谷見 晶子	選択	固体地球科学特論Ⅱ	③	H30.3.31付け65歳で定年退職(30)							
			必修	理学特別演習Ⅰ(理学系)	①								
			必修	理学特別演習Ⅱ(理学系)	①								
			必修	理学特別演習Ⅲ(理学系)	①								
			必修	理学特別演習Ⅳ(理学系)	①								
			必修	理学特別研究Ⅰ	①								
必修	理学特別研究Ⅱ	①											
2	准教授	遠藤 龍介		該当なし		H30.3.31付け65歳で定年退職(30)							
合計					後任補充状況の集計								
辞任した教員数			担当科目数の合計(a) + (b) + (c)		①の合計数(a)	②の合計数(b)	③の合計数(c)						
2	人	必修	6	科目	必修	6	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	1	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	1	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	7	科目	計	6	科目	計	0	科目	計	1	科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および( )書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

辞任した者が担当する科目のうち、単独で実施する科目については他教員が代わりに授業を行い、他教員と共同で実施する科目については他教員がカバーするため、支障はない。また、学生への周知は、オリエンテーション、学生便覧及びweb等で周知徹底を行った。

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

## 6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (平成28年8月)	※該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (平成30年2月)	※該当なし		

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、当該大学に付された意見を全て記入するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
- ・ 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。
- ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

## 7 その他全般的事項

<理工学研究科 理学専攻（博士前期課程）>

### (1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
<ul style="list-style-type: none"> <li>大学院設置基準第14条における教育方法の特例について実施の記載がなかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>改組前の5専攻において社会人に便宜を図るため本特例を実施しており、改組後の本専攻においても当然実施する予定であったが、設置計画書への記載が漏れていたものである。文部科学省の担当者に相談して御指導を受けた結果、開設時から本特例を実施することとし、本報告書において変更事項として報告するもの。（平成29年度報告済み）</li> </ul>

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

### (2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む） ※該当なし

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <p>c 委員会の審議事項等</p> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <p>記入例）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>授業方法について研究会</li> <li>教員相互の授業参観</li> <li>新任教員のための研修会 等</li> </ul> <p>b 実施方法</p> <p>c 開催状況（教員の参加状況含む）</p> <p>d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況</p> <p>③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況</p> <p>a 実施の有無及び実施時期</p> <p>b 教員や学生への公開状況、方法等</p>
---

(注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。  
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 自己点検・評価等に関する事項 ※該当なし

<p>① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見</p> <p>.....</p> <p>② 自己点検・評価報告書</p> <p>a 公表（予定）時期</p> <p>記入例） ・平成30年5月1日 公表</p> <p>b 公表方法</p> <p>記入例） ・自己点検・評価報告書を刊行し、近隣企業（〇〇社）及び希望があった学生（〇〇名）に各1冊を配布 ・大学ホームページ上に公開予定（平成30年8月末を予定）</p> <p>③ 認証評価を受ける計画</p> <p>・平成31年度に評価機関（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構）の評価を受けるべく、学内で検討中</p>
--

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。  
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。  
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

<p>○ 設置計画履行状況報告書</p> <p>a ホームページに公表（予定）の有無 ( <input checked="" type="radio"/> 有 ・ <input type="radio"/> 無 )</p> <p>b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期 ( 平成30年10月1日 )</p>
---

(注) ・ 「a ホームページに公表（予定）有無」には、5月1日時点で公表している場合、もしくは、今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。  
・ 「b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期」には、「a ホームページに公表（予定）有無」で「有」にマルを記入した場合のみ、時期を記入してください。